

事業概要シート

施策 2101 効率的な行政運営の推進

《》の金額 現年度当初・補正予算、前年度繰越額の合計
 ※補正予算要求時は今回の補正予算額を除く
 ※次年度予算要求時は次年度繰越額を除く

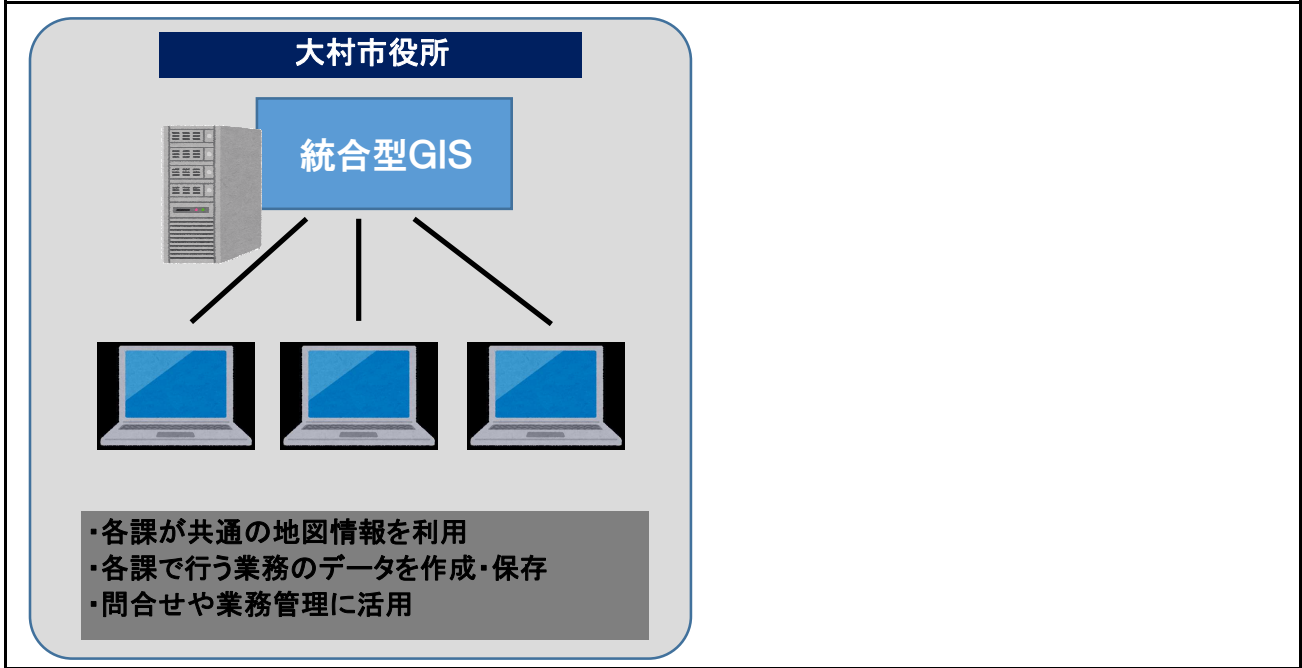
事業名	統合型地理情報システム運営管理事業	現状維持	予算額	3,082 千円	
			《 》千円	3,082 千円	
事業期間	平成14年度 ~		財源内訳	国庫支出金	千円
根拠法令要綱等		県支出金		千円	
		地方債		千円	
		その他		千円	
			一般財源	3,082 千円	

【事業の目的・概要・対象】

(目的)
 各課の地図情報を共有・活用することによる事務の効率化、コスト削減及び保管スペースの削減等を図る。

- (概要)
- ・システム機器の保守管理
 - ・ユーザーレイヤー（地理情報）の拡充
 - ・職員研修の開催

(対象)
 市職員



【背景】

市における統合的な地理情報の利用及びコスト削減の観点から、H18年度に統合型地理情報システム（GIS）を導入した。また、H27年度にシステムの老朽化やセキュリティ上の問題から、ハード・ソフトの更新を実施した。その後、R2年度にシステムの再構築及びデータセットアップを行うことを目的として、庁内にサーバ機器一式を設置し、システムの構築を行った。

担当課	企画政策部企画政策課	課長	石山 光昭
担当者	中村 宏昭	問合せ先	0957-53-4111（内線215）

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	R2 (実績)	R3 (計画)	R4 (計画)	R5 (計画)	R6 (計画)
①	ユーザーレイヤーの数	計画値 本	156	158	158	158	158
②	職員向け研修の開催	計画値 回	2	2	2	2	2

【成果指標】

指標名		単位	R2 (実績)	R3 (計画)	R4 (計画)	R5 (計画)	R6 (計画)
①	地理情報システムへのアクセス数	計画値 件	15,180	23,000	23,000	23,000	23,000
②		計画値					

【予算・決算】 (千円)

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6	合計
事業費	3,413	3,194	3,082	3,082	3,082	3,082	18,935
国庫支出金							0
県支出金							0
地方債							0
その他							0
一般財源	3,413	3,194	3,082	3,082	3,082	3,082	18,935
人件費	1,745	1,756	1,256	1,256	1,256	1,256	8,526
職員(人)	0.24人	0.24人	0.17人	0.17人	0.17人	0.17人	1.16人
時間外勤務(h)	0h	5h	10h	10h	10h	10h	45h
会計年度任用職員(人)							0.00人
フルコスト	5,158	4,950	4,338	4,338	4,338	4,338	27,461

妥当性 (市の関与)	市の業務の効率化を図るものであり、市の関与が必要である。
有効性 (施策貢献度)	各課が所有している地理情報をデータ化しシステム上で一元的に管理し共有することは、事務の効率化につながる。
効率性 (コスト)	データセットアップやシステム保守の費用については、当該システムを構築し精通した業者でのみ保守が可能であり、コストを見直す余地はない。

1次評価	担当者記載のとおり
2次評価	1次評価のとおり